

故 小笠原 清春 氏へ正六位の位階と旭日双光章

故 小笠原 清春氏（尻労）が旭日双光章を受章し、3月16日（月）、畑中 稔朗村長からご子息の小笠原 亮平様に勲記と勲章が伝達されました。

また、生前の地方自治への功績により正六位の位階にも叙せられ、位記の伝達も同時に行われました。

故人は、ご逝去される直前まで、東通村議会議員として26年以上の使命を果たす中で、議長のほか代表監査委員など様々な要職を歴任し、原子力政策を踏まえた産業経済の発展や中心地整備などに尽力しました。

その地方自治への多大な貢献に加え、尻労地区内で取り組んできた教育活動や消防活動、共有地の利活用や環境保全活動などが認められ、今回の正六位の叙位や旭日双光章の受章に至りました。

故人のご功績に深く敬意を表しますと共に、永年にわたるご尽力に改めて感謝申し上げます。



正六位の位記と勲記・勲章を受け取るご子息の亮平様(右)

小笠原 サンコさん（石蕨平） 満100歳顕彰式



村長より顕彰状と祝金の授与



花束の贈呈を受ける“サンコさん”



ご家族と一緒に記念撮影

村では、3月27日で満100歳の誕生日を迎えられた“小笠原 サンコさん”を東通村百歳祝金支給条例に基づき顕彰いたしました。平成6年の条例施行以来、42人目となり、東通村最後の大正生まれとなります。

石蕨平地区の自宅で行われたサンコさんの顕彰式では、畑中村長から「いつまでもお元気で、明るく楽しく過ごされ、日本を代表するような長寿になれますように」とお祝いの言葉とともに、長寿をたたえる顕彰状と百歳祝金が贈られました。100歳のご長寿、おめでとうございます。

東通村「至高」のお料理教室 開催



料理教室の様子



3月27日、青森市の東奥日報新町ビルにて“東通村「至高」のお料理教室”が開催されました。講師には東京新橋で日本料理を営む「網元直送 雅」の板長 阿部 友和さん、女将の相内 香澄さん（老部出身）をお迎えし「和風牛たたきご飯」や「帆立と春野菜の土佐酢ジュレ」などを作りました。また、東通村現役漁師の柁谷 一心さん、申賀 永さん、三國 邦博さんにもお越しいただき、ウニやアワビのさばき方のポイントや美味しい調理法をレクチャーしていただきました。村の食材の魅力を最大限に引き出した講師の腕が光る料理に、参加者は大満足の様子でした。